



神舞祭
文化の部
9/2(土)・3(日)
開催

学校通信 神舞祭文化の部を振り返って

令和5年度神舞祭文化の部は、「Memory～青春のアルバムに最高の一枚を～」をテーマに2日間にわたり町武道館で実施されました。3年生の息のあったクラス発表、2年生の独創的なクラス劇、1年生の工夫を凝らした展示、文化部各部の演奏・展示そして個人発表。それぞれが準備・練習の成果を精一杯発揮していて、高千穂高校生のポテンシャルの高さを存分に見せてもらいました。合同開催の延岡しろやま支援学校高千穂校の発表では、本校生が加わったり全校生徒で声援を送ったりして、合同開催の意義をあらためて感じることができました。コロナ禍での制限や縮小で途切れたかに見えた神舞祭文化の部の伝統は、よりパワーアップした新しい形でしっかり受け継がれ、1人1人の青春のアルバムに最高の一枚を残してくれたことと思います。生徒会を中心とした生徒役員や先生方、応援して下さった保護者、そして高千穂高校生みんなの力で作った神舞祭文化の部、大成功でした。

(高千穂高校校長 長友 美紀)

高文祭・国体推戴式及び表彰伝達

9月7日(木)、LHRの時間を使って推戴式が行われました。日頃の練習の成果を存分に発揮してもらいたと思います。また、各種表彰も行われました。表彰者は下記のとおりです。

- 剣道(一年生大会)：女子団体・・・第1位 男子団体・・・第2位
女子個人・・・寺坂 恋羽(第1位) 落合 史蘭(第3位)
男子個人・・・野口 暖人(第1位) 興梠 夏輝(第3位)
佐藤 理史(第3位)
- 水泳(新人大会)：男子50m自由形・・・押方 晟太(第2位)
男子200mバタフライ・・・土持 冬羽(第3位)
- 相撲(九州ブロック相撲競技会)：少年の部団体・・・河野 宏輝(第3位)



神舞祭文化の部

「Memory」～青春のアルバムに最高の一枚を

総合司会



今年度の、神舞祭司会は平木優亜(3-1)さん・佐藤凜(3-2)さんが務めました。最初は、緊張した面持ちでしたが、出番を重ねるごとに持ち前の元気で明るさを発揮していました。自分たちから「やりたい」と立候補した姿は、後輩にも受け継がれていくことと思います。

演劇（2年生）



今年度は1年生が展示、2年生が演劇、3年生は自由発表を各クラスで行いました。準備期間が短かったにも関わらず、どの作品も完成度の高いものになっていました。演劇ではセットや背景にも工夫を凝らしていました。

部活動発表

神舞祭は文科系部活動の発表の場でもあります。オープニングの吹奏楽部の演奏をはじめ、美術部、書道部の作品も多数展示されました。



個人発表



「人前でパフォーマンスをしたい」という思いの生徒が、個人やグループでダンス・歌等の発表を行いました。どの発表もしっかりと練習を積んだ成果が表れていました。来年度も多く参加を期待したいと思います。

延岡しろやま支援学校高千穂校

高千穂高校と延岡しろやま支援学校高千穂校は、毎年様々な行事の中で交流をしています。今回の神舞祭も一緒に協力して成功させることができました。「心の朗読」「楽器演奏」「手話歌」全てが素晴らしいものでした。高千穂高校生もステージに上がり、一緒に歌う姿には感動しました。これからも、さらに交流を深め様々な場面で協同できれば良いと思います。



高千穂高校の情報発信

本校では、様々な方法で情報発信を行っています。ホームページでは学校からのお知らせ等、ポータルサイトでは学校パンフレットでは紹介しきれなかった各科の特徴や取り組み、InstagramやYouTubeでは日々の生徒の様子を見ることができます。右のQRコードより、スマートフォン等で簡単にアクセスできます。一度ご覧ください。

各QRコード一覧



高千穂高校公式



ポータルサイト



YouTube



Instagram